Vol 2 No, 411
(1) Monday NOvember 23. 1908
Entered at Vancouver,B.C, P.O. as second class matter

The Continental News.

明治四十一年十一月廿三日 (月曜日)
第四百十一號
(加奈陀郵便物認可)
舊曆大十月十三日

大陸日報

時論

時事漫言

▲清國の立憲政治　北京最近電報に依れば西太后及び光緒皇帝崩御以來、政体革改に關する四回の詔勅は發布せられたり。即ち新皇帝摂政王殿下は先帝の聖意を繼承して立憲君主政体を建設せんと欲する也。西太后署名の下に發せられたる詔勅によりて見るも政体革改を宣言せるものゝ如し。夫れ立憲政治は國民政治也、國會政治は多數政治也。現清國民に於て國の多數とし言へば、漢人也。即ち立憲政治、國會政治とは畢竟するに漢人政治の謂に非ざる無き乎。是れを一面より觀察すれば事實上に於て現清朝の政權絶滅を意味するに非ざるなき乎。とは滿人朝廷の國會開設期限を國民に宣言するに躊躇逗遲、久しく決す處無かりし所以也。而も英斷一番、遂に國會開設期限を公布するゝ至らしめし最近の動機は、欽差出使日本國考査憲政大臣達壽氏が『日本憲政の情形を考察し管見を具陳す』なる復命建策ゝ關する長篇の奏文は以て此れが英斷の一大動機也と斷言するも强ち過言に非ざる可し。是の公明なる復命建策は、國會開設請願委員及び憲政編査館に於ける青年政治家の主張と共に兩宮及び滿洲大老の疑惑を解き、去る八月二十七日、即ち光緒皇帝崩御前なる陰曆八月一日を以て『本年より起り務めて第九年の內に完成す』てふ國會開設期限は發布せられたる也其れ既に光緒皇帝及び西太后在位中に宣誓せられたる政体革改をして唯だ博憲皇帝が繼承すると同時に其を宣誓して、國民一般の信頼を確保せんせ欲するの聖旨也』と推斷するを得ん乎。

▲獨帝の演説論　去る七月十九日諾威ベルガンゝ於てウイリヤム。ベヤード。ヘール氏が獨帝ウイルヘルムと面會したる際、獨帝は世界外交界を批判して、再び黃禍論を吐きたる彼の獨帝秘密會見事件の眞相は端なく、紐育新聞により暴露せられたり、其の大要に曰く英國は歐洲民族の反逆精なり若し、目下の方針に執着し日英同盟を繼續し、更に醒りる處無くんば英國は遂に自己の殖民地を失はんず然して尙歐洲民族は挽回し得ざる窮境に沈淪せん』と說き、竿頭一歩を進めて曰く『英國が日英同盟に信頼して印度屬領地の保全を確持し得と爲すが如きは畢竟妄想のみ。日本は現今盛んに印度の暴徒を煽動しつゝあり。此れ日本が印度をして反逆せしめ機に乘じて歐洲を侵畧せんと欲するものゝ如して向後六ケ月間ゝは必ず印度ゝ紛乱を惹起するに至る可しと論斷し。尙ほ米獨の關係を批判して曰く米國と獨逸とは東洋問題に就て近く解決を見る可く。然して米獨は相提携して歩調を一にし以て東洋を割有せんとするものにて既ゝ米國大統領ルーズベルト氏とカイゼル皇帝との間には密約ありと說き。日米戰爭說を陳じて。拾年間以內に必ずや日米兩國間に戰爭を惹起するに至る可し』云々と約二時間有餘、世界外交界に向て批評家的談論を試みたる也と。紐育電報の傳ふる處。果して總て事實なる可き乎は未だ俄かに信を措く能はざるも。獨帝は極端なる黃禍論を說てヘール氏を恐慌せしめたるは事實也。其れ獨逸議會に於てすら此の秘密會見事件が遂に主上權制限案提出の動機たりし一事に徵するも。不穩當的言辞を敢てせるは既ゝ喫然たり。徒らゝ黃禍を說いて國際間の親交を破壞せんと欲する獨帝は實ゝ白禍の甚だしきものならずんば非ず。さあれ吾人は獨帝の批評的談論に對して多少の注視を拂ふの必要ありて存せずや徒らゝ輕視し去る事勿れ（松彫）

西太后の生涯（五）

◎肅順既ゝ械せられて宗人府一幽囚の身となる。瞋目して端華、載垣を叱して曰く『汝もし早く吾言に從はじ何ぞ今日あるゝ至らん』と二人曰く『事既に此に至る復た何を言はん』と載垣も亦た端華を咎めて『吾の罪名は皆な汝の言を聽きしゝ成れり』と淸の史家は此に依て肅順の主謀者にて端華此に次ぎ載垣又た之に次げるを知ると謂へり。斯くて九月六日を以て肅順等を處刑すべき一大上諭を喚發せり。其要に載垣、端華、肅順は明比して奸を爲し專權跋扈種々の情形は均く明かゝ諭旨を降だし中外に宣示するを經たり。七月十七日皇考升遐せられしより贊襄王大臣を以て自ら居れども其實は載垣等に面諭し朕を立て皇太子となしたる迄にて決して政務贊襄の諭旨も無かりき。斯くて載垣等は隨意に此種の名目を作り諸事決して旨を請はず。兩宮皇太后面諭の事も亦た敢て違阻して行はず。御史蕭元醇の條奏せる皇太后垂簾の事も載垣等は獨り擅に諭旨を改ひるのみならず。召對の時には臣等は贊襄大臣なれば命を皇太后に聽く能はず。從ひて皇太后の聽政は無用なりとの語あり。恰の如く君上を無視するものありしは以て載垣の罪狀也。肅順は擅に御位に坐し。內廷に出入し目に法紀無く隨意ゝ行宮內御用の器物を濫用せり。之れ等は以て肅順の罪狀也載垣、端華等は均しく自盡し。肅順は斬罪に處せらる。此の政變は實に京中市外の大變革なりき。

ハイスクールを卒業せる
嬢ねつは田内

▲嬢は尙他に余輩の記憶すべき一の紀念を殘して居る。未だバウエル街が晩香坡の片田舍で僅か三人五人の同胞が板小屋內に生活して居つた時代に。嬢はヘスティング。ソーミルの日本人ボスの住宅ゝ於て呱々の聲を擧げた。時に明治二十四年五月廿四日。是れ實に晩市で生れた同胞の最初の女兒であつたのである

▲其處で嬢の履歷をザット書いて見ると。父は內田千代七氏母は絹子。現に內田旅館の主人である。嬢は明治三十二年ゝストラスコナ小學校ゝ入り三十八年に同校を卒業し。同年當市のハイスクールに入り本年卒業したのであるが。兩親は更にマギール大學に入學せしめたいものだと力んで居らるゝ。兎ゝも角にも嬢の前途は實に多望である。幸ゝ自愛せよ

▲我が同胞が健實なる思想を抱いて天涯萬里遠征の客となり。此の晩市に渡航して以來春風秋雨既に二十有餘星霜。內田初子嬢は其間に生れ。其間に養育され。而して同胞間ゝ好個の模範を殘した

▲模範とは何か。卽ち嬢が拮据勉勵の結果。今回芽出度く當地のハイスクールを卒業した事である

ハイスクールを卒業した位が。敢て同胞間の模範として特筆大書するには當らないかも知れないが。兎角殖民地で養育された女子はたゞ轉婆になり易い。眞面目に勉强するなんて殊勝な考へが起らない樣である。其証據ゝは未だ曾て女子ゝしてハイスクールを卒業した者すらない。實に我が晩市では嬢を以て嚆矢とするのである

◀食物大賣出し▶
飯山商會
電話 二二七一
（夜間 二二七一）
電話 二八九一
電話 二二七一
電話 五一七一
郵函 一二七一

THE CANADIAN NIPPON SUPPLY CO. LTD.
PHONE 839 VANCOUVER, B. C. P. O. BOX 736
今回事務上の都合に依り左の場所に支部を新設す
晩香坡市バウエル街三百十番地
主任 中山訊四郎
晩香坡市ベンダー街九百四十四番地
日加用達株式會社
（電話八三九 郵函七三六）
支部
ビーシー州レベルストク市 主任 庄川庄之助
アルバタ州キャルガリー市 主任 村田保造
アルバタ州メデシンハット市 主任 井手律
サスカチワン州ムースゼヨー市 主任 山形貞吉

▲貸店 數年賣込みたる商店にて歸國ゝ付き貸し或は讓渡たしたし家賃電話付のまゝ月十三弗御望みの人は本社まで御來談ありたし 貸店▼
銀行事務 日本送金 當座預金 貸附 日貨兩替 定期預金 荷爲替 貯金 チェック引換
執務時間 午前九時ヨリ午後六時迄 土曜日午後九時迄
日加合同貯蓄株式會社
商事受托 搾油 搾油 依托販賣 加奈太バンクーバー市バウエル街 取締役 田村新吉
米穀 麥粉 木材買附
The Japan & Canada Trust Savings Co 332 Powell Street, Vancouver, B.C. Phone 133 P.O. Box 150

THE NIPPON TRUST COMPANY, LIMITED
362 Powell St., Vancouver, B. C.
一般銀行業務 各種預金 利息は高し 貸付割引 利息は安し 各地送金取立 敏速にして確實なり
▲テーラー金庫販賣代理店 本社は世界にて有名なる加奈陀トロント市ゼー、ゼー、クーラー金庫製造所の販賣代理店を委托されあれば大小各種の金庫月賦拂金五弗以上の相談に應じ可申候
▲ドミニオン火災保險會社代理店 本社は有名なるドミニオン火災保險會社の代理店を委托されあれば家屋家財何品にても火災保險の御依賴ゝ應ず 電話にて御申越しあれば社員即刻參上す
晩香坡パウエル街三六二 電話 五一七一 郵函 一二七一
日本信托株式會社

電報

●北京の情勢

（廿一日北京發）前皇帝及び西太后の崩御ふ就て外交界の各員出席して今朝儀典を宮廷内に開きたりしが此は北京ふ起りたる近來最も悼むべき光景なりき更に悲哀なる事實は皇族方の出席ありしことにて並びに近頃歸れたりとの報ありし各官吏の列席したる事なり此は先週間北京の上下を震駭したる自殺又は死去説の錯誤に對する政府の答辯とも見るべかりき各外國公使館は三名の署に依て代表され獨外國人としての會衆の盛んなりしは前例を見ず

●獨帝ご倫敦

（廿一日倫敦發）ドクタ　ーしゃ、ベイヤード、ヘール氏が帝室御用快走艇ホーヘンツヲルレン號の艇上にて獨逸皇帝との會見談は事實なりとの旨印刷に附せらるゝや外交界の沸騰を惹起したりヘール博士は伯林よりブラッセルふ至り同所にてベレヴュ旅館に宿泊して精細の記錄を完成したるなり

●露皇帝ご波斯

（廿一日コンスタンチノープル發）波斯の全体に渉りて露國が強硬なる捕獲をなさんとする其の公式の宣言は日々期待されつゝあり土耳古官憲は彼得堡、倫敦、巴里、伯林、維納及びテヘランよりの報告に依て去就を決し居れり

●ゴムバースの再選

（廿一日デンバー發）千八百八十二年以來僅かふ一年だけを除いて米國勞働協會の總裁たりしサミュエル、イー、ゴムバース氏は本日當地に開かれたる年次大會出席委員に依り殆ど全數の投票を得て再撰を見たり但しウイスコンシン勞働協會總裁チャーレス、ヘスクス氏に對して一票を投じたる委員ありきゴムバース氏の再選は米國勞働協會を政界に活動せしめて過般の大統領總選擧期間にウイリアム、ヂエー、ブライアン氏選出ふ盡瘁したるに因れり尤も大會期日二週間ふゴムバースの反對派を組織せんと企てられしも總て失敗に終りぬヂエームスゝ

●加奈陀條約に就て

（廿一日倫敦發）ランズダウン卿はマンチエスターふ於て演説して曰く若し佛國と變渉しつゝある加奈陀條約完成しなば他の列國亦た加奈陀と條約締結を欲するなるべく而して他の英國殖民地は又た他の列强と交渉を開始せんと欲するに至らん斯くて吾人自身の不注意と愚昧との爲ふ英領の市場は吾人に向て閉鎖さるゝに至るべし加奈陀は吾人と何物をも爲す能はざるを自覺して佛國と條約締結を交渉したるなりと

●米國大使の談

米國大使オブライン氏は同國太西洋艦隊の日本訪問に關し無限の喜色を示しつゝ語て曰く今回の大西洋艦隊の日本訪問は實に未曾有の出來事なり同艦隊の航海は實ふ空前の大企圖にして幸に今後の航海が是迄と等しき成功を見んか實に艦隊乘組員一同をして優越なる目的を達せしむるのみならず世界の各海國民に向つて特殊の便宜を與ふるものといふべく殊に日本が同艦隊を招待し帝室を始め國民一般に優渥熱誠なる歡迎は眞に永久且つ愉快なる性質の出來事ふして余は之を以て日米兩國の關係に向つて一新紀元を作ゲンカンは喝采聲裡に副總裁として再撰されたり

日本近信

●本黨紛擾の眞相

憲政本黨の紛擾は其後益々甚だしく改革非改革両派は互に悪罵を試みつゝあるが今回に中傷離間を試みつゝあるが今回の紛紜は前年來の行懸もあれど畢竟黨の進路について右せんとするものと左せんとするものとに分れ即ち改革派は如何にもして内閣に迎合し餘慶に與からんとするに對し非改革派は渴しても盥泉の水を飲ます飽まで黨の歴史に顧みて痩我慢を通さんとして茲に二者衝突し之に多年の私憤を交へたるふ過ぎず而して改革派の私憤は多くは犬養氏に對するものにして犬養氏が黨員を指導すべき領袖の地位に在りながら兎角狹量にして改革派を頭ごなしふ罵倒し甚しきは本部に出でても改革派の者には言を交へざるが如きことあり此極端の態度は同派の最も含むところなると共に非改革派も亦改革派の計畫を以て總て大石氏の指圖に出でたるものとして氏が裏面に隱れて責任を免れんとするの行動を非難し或は改革派が公私の席上に於て犬養氏を政界の狐などゝ罵るを見て憤慨しつゝあり双方の私憤は今回端なくも改革派ふよりて洩されたる次第なるが之に對する大石、犬養両氏の態度如何といふに大石氏は非改革派の流布せる收賄云々の風聞に對して内心不快を感せるも流石に露骨なる態度を避け出來得べくんば犬養氏と意思を疏通せんとの考へなきにあらず又犬養氏も飽まで大石氏と爭ふの意なく殊ふ改革派の末輩と爭ふは大人氣なき事なりとて他は自分の所見を發表せんと言ひ居る由又大隈伯は未だ兩派の何れふ對しても是非曲直を明言せざるも今回の紛擾を聞きて同黨のためふ慨し近日大石犬養両氏及び兩派の有力者を自邸に呼び黨の前途につき訓戒する筈なりと而も兩派の確執は到底融和すべからず行くところまで行くの外なかるべしと云ふ

日本郵船會社
●横濱
●神戸
行切符販賣
（ヴヤクトリヤ行切符付）

金四拾壹弗
日本郵船會社船は何れも船室は清潔で食事美味、待遇の懇切なるは決して他會社船の比でありません

丹後丸（十二月十八日）出帆
晩香坡宿屋組合

今回御客樣の御便利を圖り御進物用として蒲鉾の切手發賣仕候間倍舊御引立の程伏して希上候
バウエル街二六四
前川商店
『電話三三二』

急告
今般醫院擴張の爲め左記の所に移轉致候
バウエル街とウエストミンスター街の角青年倶樂部隣
（岡田商店二階）
田中榮之丞
『電話二八五六』『郵函八九七』

●久邇宮

久邇宮邦彦王殿下には軍事御見學のため獨逸國御滯留中のところ今般隊附御勤務を終らせられ近日御出發澳國より佛英米各國御巡覽來年秋までに御歸朝の御豫定につき天皇陛下より同殿下御厚遇答謝の意味にて獨逸皇帝へ七寶の花瓶を同皇帝第二皇子へ大勲位菊花大綬章を贈進相成りたりと尚殿下には曩に諸威瑞典および丁抹各國を御巡回あらせられしが近日又御微行にて澳太利、葡萄牙方面ふ向け御旅行相成り其御序を以て露國皇室を御訪問相成る由

ニューヨーク

生命保險會社
西北部日本人部總代理人
英米一
事務所シヤトル市メイン街六百十七番『郵函九九五』

耳と目

▲和田垣博士と川名博士とは講莚の面白さで有名な二幅對である▲凡そ世に難解ふして面白いものと云へば川名博士と民法講義の如きはなからう一寸例を云ふと國際法は法律ふ非ず其代用に供せらるゝものなり皿で飯を食つても皿は永へに皿なり變じて茶碗となるものに非ずとか債權は雪に似たり必ず消滅すべき傾向に於て存在すとか謂放つて先生別に笑ひもせずに澄まして居る▲博士は梅博士の高足で既に梅博士以上と稱せられて居るが爲人篤學忠沈毎夜三時間以上を寢ねず學問の爲ふ驚るゝを毫も厭はずして之を書生にも强いて居る相だ

廣告
讓受廣告
讓受け青物
廉價を以て
販賣仕
生魚類
橋本青物店を
及び
少生儀今回元
候尚又生魚御買ひ求み下され候御
方には御需に應し無代ふて料理仕
るべく候
バウエル街二五三
田中六彌

謹告
今般病氣の爲め歸朝せらるゝに付會則に基き補助として船賃旦に金拾弗を贈與す
右會員諸君に謹告仕候也
加奈太
神奈川縣人會
原籍
神奈川縣足柄上郡
岡本村塚原
笹田又五郎君
今般病氣の爲め信濃丸ふて歸朝致され候ふ付特ふ同郷及び近村出身者より多大の同情を以て左の金額を寄贈致され候此段紙上を以て廣告仕候也
金五弗　笹田又五郎
金參弗　杉田宛　又二郎　加藤市太郎
金貳弗　高井彌一郎　奥津春吉　田代小澤武造　岩塚清
金貳弗　平四郎　奥津東三郎
金貳弗　平田三平　拾郎　古谷宛　仙津　助次郎　岩田兵太郎　石井松
五郎　藤吉　高井貳　鐵弗宛　石川儀　弗五十　劍五郎　拾郎持郎　田壹　川なみ　金平　杉郎　代岩宮　瀬飯藤　戸山伴造　岩造　小弗川造　澤宛田　下德卓二　町田三造郎　瀧厳　志田秋郎　本　椎作　又　野造久造　尾仙　清　牧天兼遠藤喜　保　崎宛　川田野吉　乙　國太濱寺　草豊　柳恭　野助幸　田造　黒關　田五郎　富　中村郎　吉遠美作小佐　一　原永田　造關吉露　儀　作　利　烏太　造　柳太郎　海郎加　鑑　藤平郎　太　神　友　野太戸衛德郎　惣　湘右野二持米　藤一師　町谷博　上野助山　古　木平　加川造加　劍川　常小元　澁谷　井清　椎　上吉　田龜　海郎沽　作郎増郎高安　青郎井　光　島太市留國治　川吉作　市　倉郎　定　箭太露米村傳造　山鶴吉　長力太　義造加太造郎配特勝平　藤郎　露鈴重吉　木　柳角　澁吉田　木　芳　太添上　野　戸　儀吉露關造　遠美作小佐　藤代岩宮　瀬吉　壹　造　小弗川造　瀧厳　椎作　又　野造久造　尾仙　清　露　米山信　田之　松　二小子郎木山　吉　川田野吉藤喜　保　崎宛　香五米山　川郎留　豊　柳恭　野助幸　田造石五郎　烏福松　造　黒關　田五郎配　富　中村郎　岩廣　治　菊

◎石炭販賣
晩市パウエル町三六〇
東洋運送社
（郵函三九七）

パウエル街二二三
日加運送社
（電話 [illegible]）

海陸花蔬
物産委托問屋
食料品直輸商
泉徳商店
神月海岸六丁目
（電話 Lumbu Kobe）
米國糖蜜輸入の季節と相成り候に付大多數御送附願度候特別の注意を以て取扱ひ可申候

寄書

晩秋感

海坊主

▲近來の如く女が出酒服つては堂々たる五尺の男も遂にカク値が下つたり艶美自由男女同權もアト限廣なり今に「愛らしき男よ妾は汝の意氣地なきを愛す」等と妙齢の佳人の口からこんな言葉が出る樣ふなるやも知れず

▲僕の山村にたみわと呼ぶ村娘ありき心立て優しく姿美しければ村中の評判娘となりてわれこそは一番館の功名をあげんと凡そ年頃の若物は皆れも〳〵と爭ひ合へり然も當るものちかよるもの皆肱鐵砲の藪目にあひ果ては皆默殺の聲を擧つのみなりき。

圖らざり彼女は村中の若衆ふ常に辱めらし弄さる〳〵通稱馬鹿鐵と呼ぶ彼女の家の百姓男と艶仲なりしとは此れを知りたる兩親は兩人の仲を裂かんとて馬鹿鐵を放逐しぬ

彼女は泣いて兩親に訴へたりしも遂にゆるされざりき

二月を泣いて泣いて泣き暮したる彼女は十月の御神向の夜なりき。兩人は相抱いて大江川に投じて死せり

彼女の艶は清かりしか親にそむき彼女は非なりしや

▲斗迫ふ村娘は艶を語らず然も能く艶を解す嗚々神祭の艶の自由の愛のと眩く用髪のハイカラ女反つて僕を解せず

▲僕此れでも國に居た時は天晴れ蠻カラ黨の首領なりしもどういふ風の吹き殘しやら近來餘程色氣付いたりといへば道理で近來は女の前に出るといやあ四角張るやうになつたと他の男は言へり

▲南瓜女史さん貴女は艶は神聖にして愛は女子の生命なりて愛を知て〻妻したふ事の出來ない譯はは無いのよ（みち子）▲破天荒〳〵禪黨一醉落下し來るものは何ぞ。あゝ天は永久に無窮、地は永遠に幽遠也。罪あるものは將に悔改めよ（愚坊）▲女流作家の出現を待つや久し然も未だ嘗て此無きは何ぞやあゝ才媛晩市に無きか（憤慨生）

▲芳紀正に二十一さどホロ醉加減のた愉氣にやウンザリものよ（何木生）▲毎晩菜枝の處に登館する哥い先生があると云ふのでハテ面妖なと探て見れば、、、（よし子）▲惚れちやをれども云ひ兼てといふ傾聞文士が三人あるといふつて艶冠文以外の事の出來ない譯は無いのよ（みち子）▲破天荒〳〵禪黨一醉落下し來るものは何ぞ。あゝ天は永久に無窮、地は永遠に幽遠也。罪あるものは將に悔改めよ（愚坊）▲女流作家の出現を待つや久し然も未だ嘗て此無きは何ぞやあゝ才媛晩市に無きか（憤慨生）

▲芳紀正に二十一さどホロ醉加減のた愉氣にやウンザリものよ（何木生）▲毎晩菜枝の處に登館する哥い先生があると云ふのでハテ面妖なと探て見れば、、、（よし子）▲惚れちやをれども云ひ兼てといふ傾聞文士が三人あるといふ此處信用皆無と云ふにはイヤ會計先生の末路悲む可しだ（來々子）▲弟の妻を淫す可し兄の妻も横取りすべし後家も御座れ娘も御座れと云ふ精力主義の方は果して誰ですか知せて下さい（伺度生）▲其んな精力主義のものは未だ知りませんな知て居たらドシ〳〵投書し給り（投書係）▲憐れなるものよ汝の名はウーートレス也だと哀れな聲で說法して居たものが昨夜二人あつたせ（聾耳生）

運送業開業
迅速
着實
バウエル街二二九
東洋運送會社內
（郵函二三五）
（電話二五八……二七三）

●玉塲開業●
今回都合よ依り從來の玉塲を二階に引移り申候間倍舊御光來被下度希上候
マーケット街
杉山

弊館は是迄二十年の間斯術に從事致し居るものなれば技術の艶麗佳美なるは申す迄もなく尚ほ日本人技工を傭ひ入れ特に日本人諸彦の便宜を計り居り候間不相變御引立の程奉願上候
カドバ街十四番二階
ホワイト寫眞館

●和洋雜貨食料品卸し小賣
●絹布類化粧品卸し一切賣
●かまぼこ製造販賣
晩香坡市パウエル街二六四
前川商店
（電話三七二一　郵函三一〇三）

御料理開業
今般左記の處ふ料理店相始め申候間日本人諸君の御引立あらんことを奉希上候
石炭卸小賣仕候間御注文次第早速御届け可申候
東カドバ街四四六
ミールス運送社
電話（三三四八　三八八六）

●和洋雜貨並食料品
●魚及びやさい類
卸し小賣り
右之品々大勉強を以て差上候間何卒御用被仰付下度候
晩坡市ユーコン街二〇二〇
肥後屋合資商店
（電話二三三七）

今般左記の處ふ料理店相始め申候間日本人諸君の御引立あらんことを奉希上候
アレキサンダー街四〇九國民學校前
電話三四五五
ほとゝぎす

廣告

清酒値段改正

▲菊正宗　四斗入二拾四弗五拾仙
▲菊正宗　二斗入拾貳弗五拾仙
▲菊正宗　瓶詰一函拾五弗
▲富貴　四斗入二拾三弗五拾仙
▲富貴　二斗入拾貳弗
▲富貴　一斗入六弗五拾仙

清酒の原價益々騰貴仕候に付ては今般當市清酒販賣者一同相談の上右の通り値段一定致候間此段廣告候也

日進合資會社
晩市パウエル街二〇五
（電話 二三二〇）
（郵函 一三八九）

M. Furuya Co.
Phone 1811　46 Hastings St., W.　P. O. Box 934　Vancouver, B. C.
雜貨食料品
直輸出入卸小賣
古屋商店
器械搗純良精米
バンクーバー支店
（西ヘスチング街四六　郵函合資　電話一九二一）

當用日記
博文館發行
定價三十五仙郵送五仙
地方の御方は現金又は郵便切手御送附下されば直に御送附仕る可候
パウエル街三五七
内田商店
（でんわ一五八一）
S. UCHIDA 357 Powell St., City.

日本人風呂並び藥湯
晩香坡第一の
アレキサンダー街一富士の前
五色湯

ビクトリヤ旅館
ビクトリヤ市ヘラルド街四七
本館は旅客に對して最も可噂親切に御待遇仕るべく且つ各種の勞働に確實に御周旋可仕候
館主　平野染吉
HOTEL VICTORIA
47 HERALD ST., Victoria B.C.

●山林賣買
●金員貸與（但し不動產の抵當を要す）
●建築材料月賦販賣
●歸化證下附請願手續
●法律事務
●對白人交渉事件
例へばソーミルに從働中若くは鐵道工事に從事中負傷したる雇主に對し損害を請求する場合の如き其他一切
でんわ三八八六
永尾事務所
パウエル街一〇三

下宿屋開業
安くして靜かで奇麗家が新しくて便利此上もなし
アレキサンダー街四〇九
薩摩屋
松本福右衛門

勅
朝日精米所
電話三六一
街
三五一
番地

ガバーメント街一三八番
日本美術雜貨
ミカドバザー
石井菊次郎

●青物一切
●上等の果物賣出
川崎商店跡
パウエル街二一四
電話一六〇〇
高原

今度左記の所にてエキスプレース業相始め申候間日本人諸君の御引立あらんことを奉希上候
石炭卸小賣仕候間御注文次第早速御届け可申候
東カドバ街四四六
ミールス運送社
電話（三三四八　三八八六）

葬式一切取扱
ペンダー街三〇五
グリーンエンドシムプソン
GREENE & SIMPSON
Phone 340　305 Pender St. City.
葬儀社

地所賣物
一萬二千弗拂込方至極容易
場所は當市ダンレベー街とアレキサンダー街の北角にて目下小さき家屋二軒ありて月十八弗の賃收入あり
西カドバ街三一七
ジュッド、エンド
ローザヤース
（電話五一三）
Judd & Roger, 317 Cordova St. W. City

向ふ三十日間左記寫眞三弗五十仙の特別割引
キャビネット形一切
十一吋に十四吋の大形引延しの分
ヘスチングスとホーマ街の角（入口ホーマ街）
アートナ寫眞塲

はり、按腹、按摩、灸治
今般左記の處に於て右の治療開業仕り候間何卒御愛顧の程願上候
晩香坡市パウエル街二三六
林旅館內九號室
鎌倉與作

廣告
小生儀本日迄晩香坡市パウエル街梶木店二階にて鍼術業に從事致し永く諸賢の御依賴を蒙り居候處今度身體に異狀を來し到底能はざる事に候間乍遺憾休業仕候も全快の上は從前通り開業致し候間不相變願上度茲に謹告仕候也
十月二十日
岸田藤太郎

靴大安賣
修繕も迅速安價に致候
ヘスチング街一二三
グードウイン
THE GOODWIN SHOE CO.
BOOTS AND SHOES
123 HASTINGS STREET, EAST

洗濯所
Dominion Steam Laundry.
136-140 Powell St. City.
百卅六及び百四十番パウエル街
ドミニオン

花客樣の芳名の代はりに番號組織ご致候間品物の間違ひ等決して無之候尚近々新製大機械を相用可申候

戎屋旅館
中山訊四郎
日本行米國行各汽船並東部行各汽車切符販賣仕候
HOTEL YEBISUYA
Tel. 3456 P.O. Box 450
358 Powell St., Vancouver, B.C.

晩香坡支部
愛友社
晩市パウエル街三五八
戎屋旅館內

今度左記の所にて金物商を計る為め愛友社支部左記の所に相設け事務を取扱ひ可申候

飯田藥舗
郵函四三七七
パウエル街二四九

●英米海軍の罰則

水兵は如何に罰せらるゝか

英米では水兵の罪をブリッジ、ジャック或は單にジャックと云ふが此ジャックが海軍々律に違反したる時には如何なる處罰を受くるかと明くる重罰は別問題とし單に脱艦若くは歸艦時間に遅れたる場合には其情狀如何によりて若干日間艦内の監房に禁錮を命ずるか或は當分上陸を禁止するか英海軍には脱艦者も少なく又脱艦者を捕はることも比較的容易であるが米國では月給が僅かなる上ふホンの腰掛けし水兵となる連中も少なからぬ有樣ゆゑ一度脱艦する時は之を引戻すことは容易でないさうだ偖又艦内で往々起る反則行爲は擯除の意味又は甲板に唾を吐くことで殊に甲板に唾を吐くことが最も厳々起る犯則であるスタンドイージー休めの喇叭が鳴ると同時に甲板の所々ふ間を置いて唾壺を列べ置くがソレでも甲板上ふ唾を吐いて靴の裏で擦つて置く者がある滑稽な反則の發覚する時には甲板上ふてハンモックを巻に負はせ一時間ペンキ塗の罰券を一心に眺めさせて置くハンモックは左程重くはないが一時間も巻負ふと相當に刑が堪へなくなり又ペンキ塗を永く眺めるのは却々辛く寧ろ四三日間の禁足の方がマシだと云ふ者が多い又特ふ幅廣のベルトを佩へ反則者には之を捲かせる罰もある又大きなバケツに水を溢るゝほど盛り小さき地にて之を空のバケツへ抑ひ入れさする場合あり沙風に採れたる個頭の水兵が片手ふ小地を取りて一滴づゝ水を抑ひ入れる有樣は如何ふも滑稽と云ふ語ぢや又時としては六吋砲の弾丸重量百封以上のものを小脇に抱へさせて甲板上を前後に幾回も歩かしむることもある是は餘程辛ひもので罰が濟むと疲へたる腕を擦りてヤレくと云ふさうだ又艦内の禁じたる部にて口笛を吹く者は艦長の目の前で幾回せなく口笛を吹かせドド吻が乾きついて舌が上顎に粘着く是も却々堪へられぬさうである

室内清潔 取扱親切 日本行汽船切符取次 シアトル市メーナード街三九 電話インデ三紀 東郷ホテル 暁望楼良 滞地伴次 留吉

婦人子供 衣服 ○同 附屬品 ○ボンネット ○きれ地各種 其他日本御婦人向きの品種々取揃へ有之候間御一覧の上多少に拘らず御買上げの程願上度候 舊ドラスデール跡 ガアビッド スペンサー David Spencer & Co. Hastings St., W. City

めしぎうどん 着物々料を吟味致し何れも多少に拘はらず御注文に應じて出前も仕り候に付何卒御用被仰付度候 敬白 電話三八二七 ●そば うどん 蕎麦折詰 餅類品々 ●梶木店 三五九戎屋旅館向側

●ビヤ、ウ井スケー、ワイン、シーガー 御注文次第早速御届け可申候 西カドバ街五十四番地 ウイリアム アキュハート

●内外食料品一切 ●日本大工道具一切 ●陶磁器竹漆器類 ●刀剣類 ●宇治銘茶各種 右御小賣仕候尚各位の御便利の爲國本内地へ御注文品は何品に不限多少を論せず迅速御便利に取扱申候間多少に不拘御用仰付被下度候 晩香坡市バウエル街三三三 神戸屋 (電話二四三三 郵函五七九)

女洋服裁縫專門 ウエストミンスター街二九加藤萬三郎方 鈴木定吉

電話二四二六 バウエル街三五八 戎屋旅館第一、卅二號室 醫士 木下德太郎 (郵函……四五〇)

佛教會 説教 毎日曜二回后二時半及七時 毎夜七時半より 學校 九時迄教員は東洋諸學校にて熟練なる經驗を有せる白人バークレー氏と駐在開教師との二名入學隨時 宿舍 教會階上の各室を會員及一般進德主義の青年宿舍に充つ

●開業御披露 ●洋食店 ●南京そば ●煙草、菓子類 並に 今般左記の場所に開業仕候間陸續御光來の程偏に奉願上候 十月五 フェアビュ第八街一五二三 主店 田中勝五郎 各位

醫學得業士 晩市バウエル街二七〇 谷口旅館内 丹羽信一 (電話二〇六七)

富士山旅館 室内清潔、取扱叮嚀

賣藥及び小間物 卸し小賣 各國汽船切符販賣 晩市バウエル町三三一 電話一三三五 石川勝 造船造船

センチュリー館 旅室内清潔 取扱叮寧 (郵函一〇四) 電話一一九 植松龜吉

J. KORENAGA
15 Cordova St., E. Vancouver, B. C.

晩香坡市東カドバ街一五 直輸出入 委托販賣 各食料品 商是永壽吉 (郵函六二九) 電話 二八四八 二五九二(自宅)

廣告業 牛肉 ぶた やさい 大安賣尚御注文次第迅速に御届け可申候 バウエル街三四〇 戎屋隣 西田肉店

本部主任 イスアールバロン 探偵社 (電話ビー三〇二九) 晩香坡モルソン銀行館第六、七號室 ビー シー 琵琶湖亭 電話ビー二六七九 バウエル街四一九 日本支那 御料理

如何なる事件たりとも御依頼の上は固く秘密を守りて迅速機敏に取扱ひ依頼者の目的を達せしむることは從來の經驗に徴して世間の信用を博したる所に有之候

バウエル街二三七番地 ○ときは床 ○ときは湯

時計販賣並修繕 晩香坡市バウエル街三百〇壹番 松林時計店

葬儀一切取扱 ウエストミンスター町六二一 アームストロング グエドワード Armstrong & Edwards. 620 Westminster Ave. Phon 1390 Vancouver B.C.

洋酒及日本酒 卸し小賣り ウエストミンスター街と バウエル角電話三八九六 アーキュハート Cor. Powell St. Westminster Ave.

○代名 ○稲荷ずし ○しるこ ○ぞうに 谷口旅館隣 林家 バウエル街二六八

田中洋服裁縫店 (電話一二四八八) 男女洋服御注文の御方は當分大割引を以て調製仕候 猶最物ごしして美麗特種の燒寸入を進呈す ウエストミンスター街二三五 田中洋服裁縫店

▼關根旅館 弊館は室内器物清潔御取扱ひ最も叮寧に御座候 バウエル街三五五 館主 關根勇五郎 (電話ビー二一八五郵函六一〇) SEKINE HOTEL 355 Powell St. Phone B 2185 P.O. Box 610 Vancouver, B.C.

和洋雜貨食料品 エキスプレズ 晩香坡市バウエル街四五 電話ビー五五 郵函一五 堀善商店

特別大勉強 あめ菓子製造 和洋雜貨食料品一切販賣 晩市バウエル街五六八 鳴瀬商店

●開業廣告● 今般左記の所にて洗濯業を相始め迅速叮寧を以て勉強致し候間幾々御用仰付け下され度奉願上候 東ヘステング街九五六 日の出洗濯所 高橋金次 (でんわ)エー三五三 二七二一

○菓子製造卸小賣 ○諸雜誌及び小説類 ○和洋小間物化粧品 ○シャツ類、賣藥類 バウエル街四三七(でんわ六〇) 郵函五七五 鈴木商店

旅館は室内清潔にて取扱叮寧に御客樣の御便利を計り可申候 當旅館には玉突場の設けあり ヴィクトリア市フィスカード街五一六、五一八 大澤旅館主 大澤林林林林之助 「電話九六四」

○理髮床 ○西洋風呂 ○御旅館 ビクトリヤ市ガバメント町一七二四 本田甚五郎

水パイプ、流し取付け 又は設計等すべて下水まわりの仕事は早くて極安く致しますから何卒御用仰付けられ度候 東ヘステング街二三九 ダブリュエー ブラウン 「電話七七〇」 W. A. BROWN 239 Hastings St. City.

○うどん ○そば ウエストミンスター街三六 梅枝

晩香坡 料理店組合 バウエル街松本旅館内 「いろは順」 宮木事 一富士 バウエル街五一九 松がえ (電話二八四七) ウエストミンスター街 梅香 (電話二二八三) アレキサンダー街四三三 八景亭 (電話ビー五〇五四) バウエル街二一〇 東京亭 (電話ビー五九九) ゴーブ街二二六 花月樓 (電話二二八〇) バウエル街三三三 山科亭 (電話二七九九) バウエル街 丸熊 (電話ビー五〇一九) バウエル街三六五 湖月 バウエル街 吾妻 (電話ビー五〇五四) ウエストミンスター街 菊乃家 (電話ビー五九九八) アレキサンダー街 遊樂亭 (電話二五二) バウエル街二六六 もみぢ (電話ビー二四八四)

雜報

◎魔窟探檢記（四）

恰度良い序だから此で概略香川と野口の來歷を述べて置かう。目下エドモントンで喫茶店と化け込んで居る香川伊之助は以前は船乘で彩は其の荒物屋だが、今から十五六年前に通稱大新と呼ばれた賭博打兼船乘が抑も美府で邦人の醜窟を開たことがある。醜業婦の數は四人であつた。其の當時伊之助は頗館藤など云ふ連中と海豹船に乘て居り美府へ來る度に大新の女郎屋を訪ねて厄介に成て居たのだが、其後大新は美府を切上げてナ、イモに移轉し、不相變四人の女を連れて娼賣をやつて居たが、伊之助は遂に抱妓のれ鶴と云ふのと呼合いて大新の料理人に住込んだ。夫から引續き伊之助とれ鶴の關係は持續して二人はボートランドに流れ渡り同地でれ鶴が娼賣をやつて儲けた金で伊之助は日本へ行き、横濱で例の**親分株の綱島**が壯健な時分ゐ其娘の婿になつて子まで產ませ、併も一方に興金町邊の女郎に熱くなつて夫れを買出して、自分の女房の旅券で其女郎上りを此國へ渡航させた事なども有る。其後大々的に醜業婦輸入の目的を以て、大阪でスクーナーを一隻買掛けた事もあるが、是は裏するに失敗に終り、斯くて再び渡航して前のれ鶴と一所に夫こそ山東三州を股にかけて今ではエドモントンに根城を搆へ、れ鶴は仔細あつて別れ、日下レベルストックで娼賣を爲て居るが、巢窟社會で**香川のれ鶴**と云へば誰知らぬ者なき有名なのである。

次にウイニペッグの野口は名を吉五郎といひ、紀州和歌山の産で、以前は紳士にも居たことがあり**南京野口**と渾名を取て居たが、其後リバーへ來て魚取となり、今から八九年前ゐガルフ、ヂョーブアでボーイの金や何かを備倒し、米國へ逃げて沙都で一時球場を持て居たが其から日本へ行き神戸から婦女を一人連れて美府で野口の來歷を述べて置かう。什ふか斯うか上陸し、實は其足で米國へ渡る積りの所思ふやうゐ行かないので止むを得ず其女を連れて此奥ゐ這込りこんだのが一昨年の四五月頃だ。婦女と云ふのは賣をやつて居た阿婆摺者。今はウイニペッグで喫茶店の主婦。他に二人酔り抱妓が居て其氣も餘り悪くはないとの事だが、定めて二人で泡沫錢の勘定ゐホクホク者だらう。馬鹿な話だ。

◎最も古い場所　前の項で一寸述て置た通り、大新が美府で開いた醜窟などは最も古い方の側に這入るのであるが、此奥ではレベルストック迹が古い方だ。レベルストックに、支那人の華昌と云ふのが居る。此國に廿何年。レベルストックに十七年も居る人間だが、其の華昌の話に依ると奥ではレベルストック。ネルソン並びゐカスロ迹が古い方でクランブルックやキャルガリー迹は何方かといふと餘り古い方ではない。

兵庫市の西出町

で淫

◎領事館より後を追ふ　△電車には乘らせぬ　△有繁は商人なり　△薩張り話に乘らぬ

◎大橋君と語る（一）

▲記者は日本一の出版業者にして東京商業會議所の副會長又た前代議士なんて鹿爪らしい肩書までも持て居る博文館主人大橋新太郎君が來晩したと言ふので本朝ホテル。バンクーバーに岡氏を訪問したが面會不在なので多分領事館あたりに迂路附いて居るのではないか知らと見當を附けて行つて見たが案に違はず矢田領事と雜談の眞最中であつた

▲記者は刺を通じて面會するや又た五月蠅い新聞記者が來たと言はんばかりの顏をして記者が席に着き話掛けんとするを本日午後一時の船で出發するのです矣れゐ何や彼と未だ川凖も控へて居ますから之で失礼しますと情ない挨拶をしてノコ〳〵領事館を出て行く

▲逃がすものかと記者は其後ゐ尾いて何處へ行かうなりますかと訊くと古屋支店と是永商店を訪問したいとの事であつたから然らば案内しましようと甘く横槍を入れた大橋君は切りに電車に乘ろうと言ふ記者はナーニ直ぐ其處ですからと電車ゐは乘らせないで話しながら歩いて行く

▲記者は先づ『歐米の出版界は餘程詳細ゐ御調査になりましたでしよう』と訊いた『イーエ今度は單に漫遊した丈けで別ゐ調査した事もないです。然し何處の本屋へ行つても大仕掛にやつて居るので私共は迚も話手相にはなりません特に倫敦、紐育、巴里、伯林等の大なる本屋に行ては唯驚く許りで私共が日本一の本屋だなんて言はれたものではありません』と少しも實のある話はしない恰も田舍の田伍作が初て東京見物した時の談の樣である記者は引續いて矢の樣に質問するけれども皆怎麼空を攪んだ樣な話であつたのには閉口した

▲今度は日本の話を聞かうと『東京の出版界の現狀は如何です』『私は本年の六月ゐ浦鹽から西比利亞線で歐洲に赴き米國に渡つて今迄半年以上は外國に居りましたので現狀はよく知りませんが何分不景氣で萬事が駄目な樣です。然し私共の方では讀者の趣嚮に投ずる樣賣行きの好いものゝみを常ゐ撰擇して出版して居りますから比較的大打撃も受けないのですが昨年末頃より神田の古本屋などは店を閉ぢた處も多い樣です。尤も之れゐは他に理由のある事で今まで中學程度の人は表裝が立派で文章が少し飾つてある『歐米小觀』とか『美文談片』とか『文學管見』とか言ふ樣な二十錢か三十錢の碎でもない本がドシ〳〵捌いて行つたのであるが此頃では開歷本は薩張賣れなくなつた。之は多分讀者に鑑識力が附いて如何に片々たる小冊子を讀み破つても所詮駄目である。何か纏つた本を讀むと言ふ傾向になつて哲學とか歷史とか尠くとも纏つた知識が頭ゐ這入る樣に仕組んだ本がドシ〳〵捌ける樣になつた之は出版業者の餘程注目すべき點であつて神田の古本屋の恐慌も主なる原因は此點ゐある樣だが之は寧ろ喜ぶべき現象だと思ひます記者が大橋君の口から引摺り出す樣に問ひ詰めた結果漸く話しに花が咲いた

◎ヒンヅー移住と講演

既報の如くヒンヅーにしてマスターラブ、グアーツなるテカ、シンの講演昨夜オブライエン、ホールにて開かれ多數の聽衆ありしが同氏は極めて流暢の英語を以て基佛兩大に聽者の同情を喚起し喝采裡ゐ降壇したるが當夜の會衆はヒンヅーは單に五六ゐ過ぎずして他は皆白人なりき

◎大橋氏の來去

東京博文館主人大橋新太郎氏は昨朝七時半當地着大北線にてシャトルより來晩せられたるが本日午後一時發の便船にてヴイクトリアに赴き明日同港出帆の信濃丸にて歸朝さる筈

◎沙都大疑獄後聞

本紙前號ゐ『キングの夜嵐』と題して報道したる沙都近來の大疑獄に就ては同地移民局長サーゼントの言に由るも該事件は特にワシントン政府にて檢舉したるものにして更に事件の眞相を知らずとのことゐて一も要領を得ずされと要するに婦人輸入の共謀者は數ケ月間多數の婦人を日本より輸入して東部地方ゐ賣飛しスポーケンの木村なども是ゐ關係したる形跡ありて今の所何れの方面に飛沫を及ぼすや測り難く但し既に弗人にして拘留されしは通辯片山確一、南庄七、同ひでゐ及び石川貞敏と船長ゴウレーの五人なるがゴウレーは五千弗のボンドゐて保釋を許されたるも邦人側は誰も手を出す者なく其中ひでの丶審問は今日午前十時、南庄七の分は午後二時、石川は明日午後二時片山は明後日午前にして船長ゴウレーは金曜日に審問さるゝ豫定となり居れるが右の中南庄七と云ふは永く沙都ワシントン、ハウスの樓主として知られし男ゐて三十六年の頃南が初めて同所に醜業開始の當時は今の日本人會長高橋徹夫の盡力を仰ぎし迹の關係ある男にしてスポーケンの木村と云ふは多分同地の醜業婦通稱壯士たゞめの亭主なるべしと

◎昨夜の料亭荒し

昨夜十二時頃料亭吾妻に於て醉餘の機嫌にか夫れとも何か遺恨ありての故意の仕業か知らねど村田德五郎なるもの猥りに他人の酒席に入り込みては飲み荒し食ひ荒し厄介を掛くる事一方ならず亭主側に於ても迷惑を感じ居たるが又た乱暴されては却て大事と其儘素知らぬ顏して居たるも客は疎知せず此の無禮者とばかりに二言三言いひ合ひしと思ふや前記村田は乱暴猥語を極め硝子戸二枚を破壞し外ゐ徳利や盆等をも壞たれ客は逃げ出すやら隱れるやら一時大混雜なりしと言ふが前記村田は加奈太日本人同志倶樂部の部員なりと言へば同倶樂部にては何れ何等かの制裁あるべき筈なり。本朝記者は同倶樂部の幹事某氏に面會し聞く所に依れば村田の如き斯かる破落戸同樣の乱暴を働きし破廉恥漢に對しては充分なる制裁を加ふる考にして何れ

山口縣人に告ぐ！

今回同縣人間の親睦を圖り福利を增進せん爲め

山口縣人會を組織

致し度と存じ候に就ては來る

三十日（月曜日）午后第六時より料亭松ケ枝に於て

創立總會を開く

山口縣人諸君は

奮て御來會

ありたし

明治四十一年十一月十九日

創立發起人

濱田李三　中川惣助　村山幸一　湯井茂一　橋本喜太郎　鈴本泰一　古本彌太郎

新年用の寫眞葉書

有門寫眞館に於て左記の人名共同にて迅速に調製仕候間御希望の諸君は御來車を乞尙御持合せの寫眞にても調製仕候

十一月十日

寫眞師　有門、中藤、原町

大陸氣象報（明治四十一年十一月廿三日午後五時迄）

瀬戸強風　東南風　雨　天氣不定

廣告

WOOD VALLANCE & LEGGAT LTD
8to12 Cordova St 23to29 Hasting St

日本人諸君に謹告す
金物類は何でもありますから御入用の節御出被下度候
晩香坡市カドーバ街八、十二。ヘスティングス街廿三、廿九
ウッドバランス商會

バンクス、モース船舶用機關
弊店棚卸前に有荷を減せん爲め目下何れの種類とも大割引を以て賣捌候間今の内に撰擇御買ひ上げ被下度偏へに希上申候
ワハタ街一〇一　カナデアンフエアバンクス商會

奈陀日本人基督教青年會發會式は一昨夜美以教會内に於て擧行せられたるが來會者百餘名頗る盛會なりき先づ司會者佐藤永喜氏起ちて開會の辭を述べ次に下高原孝三、ミス、ブレストン、オードラム、キンレーサイト、金澤牧師諸氏の熱誠なる祝詞演說等ありて第一式を終り第二式に於ては合奏、擊劍、尺八、柔道等あり一同十二分の快を盡し青年會の設立を祝し合ひ散會したるは十時半なりき

◎大橋氏の市内巡遊　昨朝來晩せられたる大橋新太郎氏は直にホテル、バンクーバーゐ投宿せられ午前は矢田領事と同道にてスタンレーパークに遊び午後はパウエル街を巡遊し夜は領事官邸に於て晩餐を共にし本日午前中は古屋支店、是永商店等を訪問せられたり

◎晩市体育館の開設　精神は常に潔白にして和魂を養ふべし身体は常ゐ鍛錬して勤勞ゐ服すべし行爲は常に堅忍にして本分を盡すべしとの館訓に基き今回パウエル街六百八番ゐ晩市体育館なるもの開設せられたるが顧問兼講道館師範岸田氏及び館主兼關口流指南金田敏氏は外兩三名指南の任に當る由尙同館は矢田領事外晩市有力家十九家の賛同を得たれば今後益々發展すべしと云ふが入館希望者は右道場ゐ就て手續等を問合すべしと

◎同胞拘引さる　山口縣人淺井伊勢三なるもの一昨夜グランピル街にか夫れとも何か遺恨ありての故意の仕業か知らねど村田德五郎なるもの猥りに他人の酒席に入り込みては飲み荒し食ひ荒し厄介を掛くる事一方ならず亭主側に於ても迷惑を感じ居たるが又た乱暴されて

今回左記の者當倶樂部より除名す

村田事　佐藤德五郎

十一月二十三日　加奈陀日本人同志倶樂部

三重縣人ゐ告ぐ

今回三重縣人會を組織致度ご存候ゐ就ては來る十一月廿八日土曜日午後第八時より創立總會を開くゐ付三重縣人諸士は奮て御來會あらん事を希ふ

但當日會費七十五仙御持參の事追而會場の都合も有之ゐ付御來會の士は來る廿三日迄に鄭國[illegible] 86 N. Kimura 日進合資會社木村又次郎宛にて御一報被下度候會則及役員撰定其他の事項は凡て總會の際之を協議決定す

明治四十一年十一月十六日

創立發起人

鯖戸由松　小川定吉　小本萬助　山田精一　藤木又次郎　小林末吉　丹羽信一　伊東太三郎

本日午後臨時會議を開き所決するゐ上晩市を放逐するゐ至るべし云々と語り居れり尙ほ同倶樂部が今後益々正義を標幟し各方面に發展活動せんとしつゝある矢先き斯かる破廉恥漢を出したる事とて大に激昂し居る由なるが本日の臨時會議に於て同倶樂部が果して如何なる行動を取りしかは明日の紙上ゐ於て詳しく報道すべし

●青年會の發會式　既報の如く加奈陀日本人基督教青年會發會式は一昨夜美以教會内に於て擧行せられたるが來會者百餘名頗る盛會なりき先づ司會者佐藤永喜氏起ちて開會の辭を述べ次に下高原孝三、ミス、ブレストン、オードラム、金澤牧師諸氏の熱誠なる祝詞演說等ありて第一式を終り第二式に於ては合奏、擊劍、尺八、柔道等あり一同十二分の快を盡し青年會の設立を祝し合ひ散會したるは十時半なりき

◎大橋氏の市内巡遊　昨朝來晩せられたる大橋新太郎氏は直にホテル、バンクーバーゐ投宿せられ午前は矢田領事と同道にてスタンレーパークに遊び午後はパウエル街を巡遊し夜は領事官邸に於て晩餐を共にし本日午前中は古屋支店、是永商店等を訪問せられたり

◎晩市体育館の開設　精神は常に潔白にして和魂を養ふべし身体は常ゐ鍛錬して勤勞ゐ服すべし行爲は常に堅忍にして本分を盡すべしとの館訓に基き今回パウエル街六百八番ゐ晩市体育館なるもの開設せられたるが顧問兼講道館師範岸田氏及び館主兼關口流指南金田敏氏は外兩三名指南の任に當る由尙同館は矢田領事外晩市有力家十九家の賛同を得たれば今後益々發展すべしと云ふが入館希望者は右道場ゐ就て手續等を問合すべしと

◎同胞拘引さる　山口縣人淺井伊勢三なるもの一昨夜グランピル街にか夫れとも何か遺恨ありての故意の仕業か知らねど村田德五郎なるもの猥りに他人の酒席に入り込みては飲み荒し食ひ荒し厄介を掛くる事一方ならず亭主側に於ても迷惑を感じ居たるが又た乱暴されて

●本社々長の沙市行　本社の山崎寧は所用を帶び一昨日午後シャトルに出張せしが今朝歸社せり

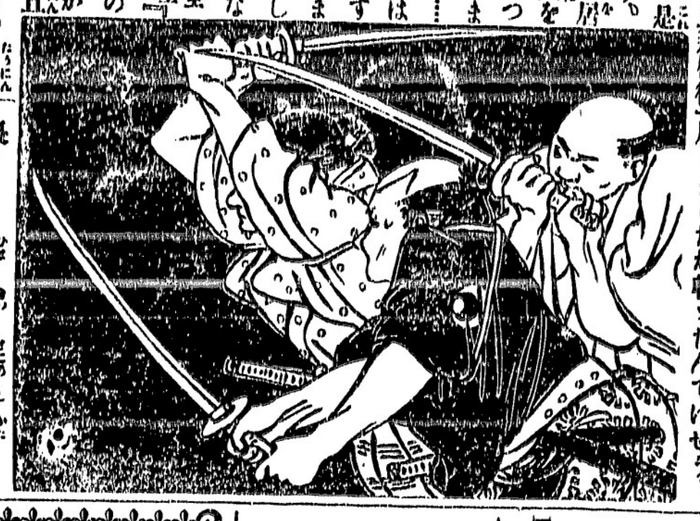
●市長の沙市行　本社の山崎寧は所用を帶び一昨日午後シャトルに出張せしが今朝歸社せり

とて一種の鎖を見て居たるゐ店員は他に用事出來鎖を並べありし處に居らざりし時前記淺井は五弗の鎖を買はんとてポケツに入れ店員來らば代金を支拂はんとて待ち居りし處へ巡査來り鎖を奪取したりとて直樣警察に拘引されたるが警察に至りてポケツの鎖を檢すれば意外ゐも六十弗の金鎖出しと昨日本人を監房に訪問したる某氏に對し淺井の語りし所に由れば全く案外の事ゐて斯かる身の上となり何とも申譯なし赤面の至りなりと泣くが如く訴ふるが如く語り居りしと言ふが一体淺井は是れ迄よく働きよく貯金せし男なりと故に今回の如きも單に一時の出來心ならんと言ふもの多し

(第百廿二) 桃川實講演

野郎食ひ酔つてる處へもつて來て出ッ尻だ。すわりが惡いものだからドターンと引繰返つた 清『ナニ。何をするとは貴樣のことだ。吾々共兩人が用事があつて取急いで參る所を何と心得て突當つた 清『冗談言ッちや好ねえ。た武家た前の方で突當て置いて 十『イヤ何れから突當つたふしたにもせよ當つても當られたあ兩方の不運だ。奴覺悟をしろ。汝が命は吾々共兩人で貰つたから 長『エー旦那樣。旦那樣御尤もではございますが。是は手前の供でございます。今日はちと酩酊を致して居りますからドウか御勘辯を願ひたう存じます。心あつて突當つた譯でもございますまいホンの出逢がしら……

十『フーム其方の此方は供か 長『左樣でございます本人は大酩を致して居りますから手前から御詫を申します 十『詫をすると云ふなら其方趣意を立てろ 長『エ、趣意と申しますると 十『別に面倒な事はない其方の命を貰ふ 長『此刃ばかりが酔つて居るかとにもへば旦那方も大分御酩酊と見える。當人の組惚趣意を立てろと仰しやつて剛胆とでも言ふなら分つて居りますが言を貰ひたい命が欲しいのと仰しやるのは何か思召でもありまして 十『いかにも長兵衛。其方の參るを心得て最前から相待つて居たんだ。其方とも兩人の命は吾々共が貰つた』と一人が言へば一人は勇て川意の呼子の笛吹鳴したのが合圖と見へて積んでありまする石の陰からバラ〳〵ッと。現はれ出で長兵衛目かけて斬付けまする樣子。出尻清兵衛黙いた『ソーヲ出た』言ふと駈出したがネどうも旨く歩けない。チャンチャーンと云ふ劍の音。長兵衛は二人三人斬仆すくらひは何でもないけれども



固より刃を好まぬ人でございますから左右からして打込んで來る一刀受流しては手元へ逆入り背打で一人の首の邊りを撲りましたからアッと云ふと其處へ引繼返つて。甲『同役見て與れ首が無くなつた此野郎そゝつかしい野郎さ。戒はれ骨向ふ脛ビシリ〳〵と背打で引撲いた背打と云ふ條長兵衛の腕前だから敵ひまん。ソーッと云ふと大勢が一緒になつて逃去りました 長『清兵衛何處へ往つた出ッ尻…… 清『親分ですかい 長『石の間か 清『へエ何うしましたい 長『みんな片ッ端引ばたいてやつた。もう來る氣遣はねい 清『へ、エ見て居りました。小哥は初めのうちは見て居りましたが斬ッたんでげせう。長『あんな人を斬た所が仕方がない背打で引ばたいたんだ 清『さうですかい。みんな逃げましたか。モウ誰も居ませんか 長『誰も居やしねい 清『さうですか。サア來い。誰だと思ふんでえ。下谷の幡隨院前塚本長兵衛の兒分の出ッ尻清兵衛と云ふのは余の事だ。サア幾人でも來い 長『ナニを言つてやがんでえ。誰も居やしねい 清『居ねいから威張ッてるんで居れア本の石の間へ這入つて小さくなつて居るエ、親分小哥アもう吃驚したんで歩けなくなつちやつた親分濟まねきますッ 長『ア、云ふ奴だ家の者が心配して居るから早く歸らなくちゃ好ねね。サッサと歩け』

上等パンツ着荷
新柄にして流行形
直段は安く賣ります
バウエル街二一八
日共商會
石崎常吉
宇井兵造
(電話一六〇〇)

▲硝子サイン
▲電氣燒附け
日本字英字共に御需に可應候
カムビー町三二九
エドワーズサイン商會
EDWARDS SIGN Co
Phone A 3916 329 Cambie st
(Basement of Arcade) Vancouver B. C

エキスプレス
晝夜を不係御用便申すべく候
ウエストミンスター街二二七、二二九
大河原兄弟商會
三八一一 運送部

從來よりも一層改良方法を用ひ迅速叮嚀に御用相辨じ申候
ウエストミンスター街三八
洗濯業
大倉洗濯所

理髮店
取扱叮嚀
貸室清潔
玉突場あります
晩香坡街三百九〇
中川床

筑豐館
○本館の特色○
室内清潔、眺望絶佳、取扱叮嚀親切
アレキサンダー街三〇〇
館主 宮崎彦市
でんわ二七二二

本店書留郵便留置
坂田石太郎 山本龜吉 楠瀬一治
栗栖久吉 稻水累太郎 兒玉三次郎
宿所報知次第郵送す宛名の人は至急報知あれ
紀伊の國屋
カドバ街一五一

K. TERAKURA
307 Powell St., Vancouver B. C
私儀永らく事し來り候處今度御愛顧諸君の御勸めに從ひ左記の處を相始め申候間
田鍋洋服店に裁縫業に從て
くゝ、直し物 せんだ
倘ほ當分の内開業割引の印は聊か諸君の御負担に應じ申候
大勉強
内床川中七〇三 バウエル街
寺倉桂三

ヴィクトリア市ガバーメント街一五二番(郵函五三二)
横濱バザー
日本美術雜貨同市ドグラス街九十番
東洋バザー
鰐部朝之助

西洋風呂理髮業
清潔 簾價 萬事 叮寧
市内東ペンダ街一〇七
速水米太郎

英領加奈陀ヴィクトリア市ドグラス街一一七
日本美術雜貨
ガバーメント街一四三八
電話一六二八
永野萬藏

日本雜貨食料品販賣
郵函五九一
ストア街一六二九
永野旅館

○ボストン濱船會社
○日本郵船株式會社
○加奈陀濱船會社
○太平洋切符發賣所
電話一〇三四
ストア街一六二七
永野商店
特約

寫眞
安いのと變色せざるは當店の特色なり
カドバとカーロルの角(オイシタペイの二階)
エー、サヴァード
A SAVARD
Cor. Cordova & Carrall St

上等衣服類ジャーセ製の帽子類キャップ男子用呉服類
晩香坡市ヘスティング街三〇九、三一五(電話七〇二)
クラブステユアート
CLUBB and STEWART
153 Hasting St, Vancouver. B. C.

醫術開業
生徒今般左記の所に於て醫術獸醫術の診療お應ず
晩香坡市廣島屋旅館
醫師 岩下繁
(電話)六一七 郵函五八〇

最新流行品新荷到着
假移轉
東カドバ街一七〇 モントレール銀行の隣
田鍋鍋鍋洋服店
時季に遲れざるは弊店の特色

鮭網、ヘリン網、曳網、テント、帆木綿、漁具一切及び上等の革製又はラバーブーツ格安に賣捌申候
ワター街六八(電話二四二)
イーリプセット
E. LIPSETT 68 Water St.

高等外内
御旅館相模屋
濱車濱船切符取扱
各種勞働口周旋
晩香坡市アレキサンダー街三一三
館主 青木米吉
(郵函五九八)(でんわ一一七五)
Hotel Sagamiya.
313 Alexander St, Vancouver B. C.

美味の日本米御望みの御方は「スター」印に御注意の上最寄の商店にて御買求め被下度候
晩香坡パリス街二四九
日本精米所
醤油 持主 横來勝之助
卸賣
(電話二五四〇—郵函八四九)

シアトル通ひ
毎日イーバンス棧橋出帆
切符一手販賣所
ウエストミンスター街二二八
土木受負株式會社
電話三〇二四

和洋雜貨食料品一切
エキスプレス
晩香坡市バウエル街二百十三番地
松宮商店
でんわ三五九七

TRADE MARK
CANADIAN JAPANESE RICE MILL CO.

極上
日本米販賣
◎賃搗き仕候
◎味噌醤油卸し賣
日本米御買求めの節は「ユニス」印に御注目被下度御一報次第迅速に御届け可申上候
日加精米所
晩市アレキサンダー街四七四 電話(三五六九)
持主 酒井鶴之助

E. MORINO
461 Powell St., Phone. 2146
勞働者奉公口周旋
日本行切符發賣
バウエル街四六一
近江屋旅館
森野榮治
(でんわ二一四六)

○○○各種濱車濱船切符販賣
○○○勞働口周旋
清潔丁寧
館主 バウエル街二三五
松本旅館
でんわピー二四八四

和洋
晩香坡市アレキサンダー街四五七
食料品一切其他雜貨類
大屋商店
電話二四三五

W. OYA 457 Powell St., P.O. Box 82 Vancouver B. C.

杏花樓
本樓はカロル街五三三にて南京料理及そば類を營業致し室内清潔にして夜は電燈にて晝の如くし御客扱ひの叮嚀と美味お安いことは市内隨一なり
杏花樓成記謹啓

大勉強寫眞
ウエストミンスター街二百二十八番
有門寫眞館
Y. ARIKADO STUDIO.
228 Westminster Ave Vancouver B C

廣告
寶石細工の御注文に應ず
時計懷中時計
寶石類
銀器類
眼鏡類
等の卸し小賣
四ヘスティング街一四三
ジービーガー
G. G. Begger
Hastings St W. City

廣嶋屋旅館
極上
日本米販賣
◎賃搗き仕候
◎味噌醤油卸し賣
日本米御買求めの節は「ユニス」印に御注目被下度御一報次第迅速に御届け可申上候
日加精米所
晩市アレキサンダー街四七四 電話(三五六九)
持主 酒井鶴之助

鐵道、材木、其他勞働周旋
ソーミル
食料品販賣
日本行郵船切符取次
其他萬事御便利相計り可申候
麹販賣仕候
英領加奈陀バンクーバー市アレキサンダー街二三〇
佐藤茂平
電わ一六一七番(郵便函五八〇番)

▽インキペンシル△インキで書けるペンシルにてけづれる事も又吸ひ取り紙も入らねば減りもしない至極便利お出來居り候直段は一弗廿五仙より二弗五十仙までにて長いのも短いのも有之候
ヘスティング街三二五
タムソン書籍店

當州にて常に澤山の品物を所有するは本店にてロケイス、ターン、キャンベル、ラコ、バーレックス等諸會社製造のガスリン、エンジン一手販賣致し候御注文又は直し等最も迅速に求めに可應候
ジョージア街(ビットウイルとデンマンの中間)
エルビデンマンの中間
ダブリュ レ・ページ
A. W. Lepage
「電話三三二四」

ガスリン機械附屬品 菓子類 煙草類 食料品 其他漁師必要器具一切
スタブストン市
「郵函ドローア二二」
奥山長之助
OKUYAMA & CO.
P.O. Drawer 12 Steveston B.C.

旭屋旅館
當館は萬事親切を旨とし各種勞働口の周施濱船濱車切符の取次可仕候
バウエル街二七〇
谷口熊太郎
郵函八八五
でんわ二〇六七

本紙 一ケ月 五仙
定價 六ケ月 三十五仙
一ケ年 貳弗五拾仙
(郵券代用一割增但一切前金の事)
廣告料
臨時廣告 一行一週間 貳拾仙
普通廣告 一ケ月乃至三ケ月 一吋 貳弗
三ケ月乃至六ケ月 一吋 貳弗五拾仙
六ケ月以上 一吋 壹弗
(但し五面挿入は他頁の倍額とす)
英領加奈陀晩香坡市ヒーア街二十四番
郵函五五〇 電話三〇六五
發行兼編輯人 熊本繁
The Continental News
Published Daily Except Sunday.
124 Gore Ave. Vancouver, B.C.
P.O. Box 550 Phone 3065
Published by Shigera Kumamoto